

柳沢発言

「女性は子どもを産む機械」

予算審議前に 大臣罷免を

志位和夫委員長が首相に申し入れ (1月31日)

日本共産党

柳沢伯夫厚生労働大臣が「女性は子どもを産む機械」と発言したことは、きわめて重大です。これは、女性の人間としての人格と尊厳を否定する絶対に許すことのできない最低・最悪の発言です。わけても、福祉、健康、労働における国民の人権をまもることを職責とする厚生労働大臣の発言として、二重に許しがたいものです。

総理は、「厳重注意をした」とのべていますが、それでことをすませられるような問題ではありません。この問題でのけじめがつけられなければ、安倍内閣全体の人権へのモラルが、柳沢大臣と同じレベルになることになります。

日本共産党は、柳沢大臣の罷免を強く要求します。



日本共産党の見解を紹介します。

2007年2月号外

(1952年5月30日 第三種郵便物認可)

発行● 日本共産党中央委員会

〒151-8586 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-26-7
TEL 03-3403-6111(代表) FAX 03-5474-8358
ホームページ <http://www.jcp.or.jp> メール info@jcp.or.jp